成瀬高等学校 令和 7 年度 (第 1 学年用) 教科 保健体育 科目 1 学年体育

対象学年組: 第  $\phantom{0}$  1 学年  $\phantom{0}$  1 組~  $\phantom{0}$  7 組 単位数:  $\phantom{0}$  2 単位

使用教科書: (新高等保健体育【大修館書店】

教科 保健体育 の目標:

【知 識 及  $\vec{U}$  技 能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かうカ、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 1 学年体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の技能として発揮したり、身体表現したり	日にや仲间の連動誅趙を解決する適程などを通  して、生涯にわたって、豊かなスポーツライフ  を継続できる資質や能力を身につけさせる。	公正、協力、責任、参画に対する意欲及び健康・安全を確保することで運動の楽しさや喜びを深く味わうことのできる態度を身につけさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	(体つくり運動・体質外報音 上切職及び対数 上切職及び対数 手軽と運動を行い、人と体は互いに影響し変化することや心身 の状態に気付き、仲間を自主的に関わり合うことができる にする 日見今件間の調題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り 日己や仲間の考えたことを他者に 記えることができるようにする。 日本のに向からない。 日本のは一般のである。 日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、	通して、気付いたり関わり合ったりすること。 ・体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体つ くり運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付ける こと。 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にし	「知識・技術型」 運動を安全に行うには、関節への負債がかかりすぎないようにすることや軽 い運動を安全に行うには、関節への負債がから行うことについて、言ったり書 当出したりしている。 【思考・判断・表現】 休力の程度や判断・表現1 におかった程を分からとしている。 【ま物・学記・ないのに関係の方法や修正の仕方を見付けている。 【主物に学記・政の活動の方法や修正の仕方を見付けている。 【主物に学記・政の指数型】 一人一人の連いに応じた動きなどを大切にしようとしている。	0	0	0	9
1 学期	語上接性・作力原定  11知義及状態 に対象が成功 に対象があり、主や権力を使われ、技術の名称や行い に対象があり、定動の機の方法とどを解析するとともに、 各種自特有の技能を存に付けることができるようにする。 と思考が、制度が、表現の第一 動きなどの自己や特別の課題を発見し、合題的な解決に向けて 悪効の取り組みがまえまするときた。自己の考えたことを他 者に伝えることができるようにする。 国上接接に自主的に取り組むとしようとかることと自己の責任 と表えてうとすること、一人人人の対いに関した関連を と思えてきませること、一人人人の対いに関した関連を と対してしまうとすることが できるようにする。	・陸上線性の各種目で削いたらる技術の名称があり、それぞ 計の技術では、無限か助上にのかからの種質が動きのが大い があると、、体力や技能の程度、性別様の強い足離して、 行側とも、は上地域を楽したかの活動の方法や性型 方を見付けること。 を大切にしようとすること。	【知恵、共物】 ・技術と関連させた運動や検習を繰り返したり、離核して行ったりすること ・技術と関連させた運動や検習を終り返したり、離核して行ったりすること ・している。 に見今・判断・表現】 ・体力や技能のが最か方法や様正の仕方を見付けている。 は事務がよりませたかの活動の方法や様正の仕方を見付けている。 ・一人一人の違いに応じた機動や挑戦を大切にしようとしている。	0	0	0	11
	本体 「知識及び技能」 記録が向上で報学の歌しさや書びを味わり、技術の名称や行い なまからあり、運動観報の方法とどを理解するとともに、 は事的にはなてことができるようにする。 に思考力、判断力、異見力等 水法とどの自己や特別の課題を発見し、合題的な解決に向けて 者に伝えることができるようにする。 「中ではつかうか」の観光をした。自己の考えたことを他 者に伝えることができるようにする。 「中ではつかうか」の観光をして、自己の考えたことを他 なん。レールマッナーを大切にしようとすること。自己の責任を なん。レールマッナーを大切にしようとすること。自己の責任を 切にしようとすることをを確保することができるようにする。 場合すると父徒来、未抜い事故的止に関するも得を 場合すると父徒来、女生を確保することができるようにする。	・本体の多種目で用いたなお供的な保があり、それぞれの 技術には、売物時になくためのがインがあること。 ・体方な技能の他度、性別等の違いに配慮して、仲間ととも に太保を楽しむためが活動の対策での終立の仕方を付ること。 ・一人一人の違いに応じた顕翅や接板を大切 にしょうとすること。	知識、共報] ・木林の各種で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的に旅ぐためのポイントがあっことについて、学習した具体例を挙げている。 「思考・報告、表現」 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに水体を楽しむための活動の方形をつきたの様正の仕方を見けている。  【主体的に学習に取り組む機能】 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	0	0	0	9
	バスケットボール 「知識及行数型」 財政を使り楽しさでほうを味わい、技術の名称で行い方、体力 の高の方。悪態数の方法などを理解するとともに、作戦に応 した技能で仲間と連集しゲームを展開することができるように する。 「思考の大事状に向けて ご悪妙が取り組み方をエ大するとともに、自己や時間の考えた ご悪妙が取り組み方をエ大するとともに、自己や時間の考えた ご悪妙が取り組み方をエ大するとともに、自己や時間の考えた ご悪妙が取り組みがとしませるともに、コースケなケンイを大切にして で呼びに向かう、風熱性等)といても、 地球は自生がに取り組むとともに、フェアなアレイを大切にしまうと すること、五にい助える地域を表しまります。 なると、本にかいまるとなった。  「本のないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	・ゲームに必要な技術と関連させた制即運動が完分検管を検 り返したり。機能して行ったかけることで、複単として力 を高めることができること。 体力や技能 の程度、性別か高いに配慮して、仲間とともに就せると たための活動の方法や毎正の仕方を見付けること。 ・人一人の数・に応じた課題や挑戦及び修正などを大切に しようとすること。	「知識」共報】 ・ゲームに必要な技術と関連させた植助運動や部分練習を繰り返したり、緩 総して作ったのすることで、結果として体力を高めることができることについ で書かたり書も出したりしている。 【思考・判断・表現】 ・体力や性部の優別、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむた のの態め方法や核正の仕方を見付けている。 【主検的に学習、申録自動態】、 ・一人一人の違いに応じた無難や挑戦及び修正などを大切にしようとしてい 5。	0	0	0	10
2	アニス 「知識及び放動! 一部ですびを味かい、技術の名称や行い方、体力 の高の方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応 した技能で仲間と連集しゲームを展開することができるように する。 「思考力、判断力、表現力等」 で運動が取り組み方を工夫するととは、自己や特別の考えた こを他数をはなることがなる。というである。 は、ことを他数をはなることがなる。というである。 は、またして、またして、自己や特別の考えた ことを他数をはなる。というである。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	・ケームに必要な技術と関係させた報用連続や部分確定を集 り返したり。機能して行ったわせることで、機能としてか を高めることができること。 体力やせ差し の程度、性別等の強いに配慮して、特問ともには対を差 むための活動の方法や修正の仕方を見付けること。 ・人一人の強いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切に しようとすること。	「知識、大技能」 ・ゲームに必要な技術と関連させた植物運動や部分練習を繰り返したり、総 接して作ったのすることで、結果として体力を高めることができることについ で書かたり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】 ・体力や性部の形式を接近の仕方を見付けている。 【主称件で等点、単純・原本は一般である。 ・一人一人の違いに応じた無難や挑戦及び修正などを大切にしようとしてい ろ。	0	0	0	12
学期	「バレーボール 上知識及び致制」 物数を使う楽しとですらを味わい、技術の名称で行いた。体力 の高の方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応 した技能で仲間と連集しゲームを展開することができるように する。 「思考の大事状に向け で運動が取り組み方を工大するともに、自己や時間の考えた こを他者で伝えるこができるようにする。 とを他者で伝えるこができるようにする。 は我に自主がに取り組むとともに、フェアなアレイを大切にしまうと するとし、手にないます。 は我に自主がに取り組むとともに、フェアなアレイを大切にしまうと すること。五にはかける状況を表しまうとすること。 本の表の様々などにかっているかは今に表しまうとす ること。五にはかけるい数を含めるとすることとできるようにする。 様、安全を確保することができるようにする。	・ゲームに必要な技術と関連させた場所運動や部分検管を換り返した。 感覚しているかりることができることで、 結果として体力 を高めることができること。 作力では他の優別が多端いた配慮して、仲間ととしに減技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けること。 ・ 一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとすること。	「知識、技能」 ・ゲームに必要な技術と関連させた植物運動や部分練習を繰り返したり、緩 能して作ったかすることで、結果として体力を高めることができることについ で、書かたり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】 ・体力や技能の優別、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむた めの活動の方法や核正の仕方を見付けている。 【主検的に学習に乗り組制態】。 ・一人一人の違いに応じた無難や挑戦及び修正などを大切にしようとしてい ろ。	0	0	0	12
3	日存人生 「知恵及び技能」 ・技術と関連させ、運動や横習を繰り返したり、継続して 対ったりすることで、結果として体力を高めることができるこ と。・自己の体力や状態の機関に合ったペースを維持して走る こと。 「思考力、判断力、表現力等」 「現外などを機計するために、体限や環境に応じた適切な解 対力がない。」と、現場が会とを機計するために、体限や環境に応じた適切な解 対力がない。」と、現場を会とを機計すること。	・自己の体力や技能の展別に含ったペースを維持してあること。 ・ 呼吸を楽じたり、 走りの ガムを作ったりで ・ 呼吸が楽したり、 走りの ガムを作ったりで 呼吸出を取り入れて老ること。 リズミカ ルに腕を挺り、力みのないフォームで軽快に老ること。	【知識、共報】 技術と関連された運動や練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、 結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりして いる。 刊断、表現】 (思考・判断、表現】 (ままが)できる機体するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について 超り返っている。 【主体的に学者に取り組む機成】 機嫌、安全を確保している。	0	0	0	9
	1 体質整 は加蔵及び投資。 は加蔵及び投資。 (本の動かし力学技能、体力の高の方を理解し、運動の技能と して保険したり、身体表現したりすること、スポーツに関する 科学等知識や文化的変雑等の理解できるようにする。 12参与、地側が、実現力等・30mをとを通して、生態にして、 を見かなスポーツングイフを継続できる質質や態力を身に つけられるように、参加でメポーツングイフを継続できる質質や態力を身に つけられるように、参加に対する意味及び検索・安全を確保することで運動の楽しるや客びを深く映わうことのできる態度を 存につけられるようにする。	・スポーツの最近についての基本的な資金や開除こいで ・スポーツの発性と成なについて ・スポーツタ化の 発展と概性社会 ・オンドック・ソフランピックと国 耐社会 ・スポーツの経済効果とガー ア産業 ・スポーツに求められる 高層さ ・特練可能性からみたスポーツと観覚	【毎額、実質】 体の動心し方で枝能、体力の高め方を関解し、運動の技能として発揮したり、 身体表現したりすること、スポーツに関する科学的知識や文化的意義等の理解 ときる。無数、実現21。検決する過能などを追して、生涯にわたって、豊かな 「思考・理例の動態課題(株別では、大学では、生涯にわたって、豊かな は、世がサップ々を継載できる変異や能力を身につけさせる。 工主体的に学習に取り組む発展と なここ、協力、異ない様に学るとを体報することで運動の 素しきや客びを信く味わうことのできる態度を身につけさせる。	0	0	0	6 合計 78

成瀬高等学校 令和 <u>7</u> 年度 (第 <u>1</u> 学年用) 教科 <u>保健体育</u> 科目 <u>1学年保健</u>

対象学年組: 第 1 学年 1 組~ 7 組 単位数: 1 単位

使用教科書: (新 高等 保健体育 【大修館書店】 )

教科 保健体育 の目標:

【知 識 及 び 技 能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 1学年保健 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について の総合的理解をできるようにする。	通じて自らの健康を適切に管理し改善してい く能力を身につけるようにする。	自他の健康の保持増進のためにコミュニケーションを図ったり、主張したりする態度、健康な社会づくりに参画する態度など身につけるようにする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	・事故の現状と発生要態について     ・交通事故防止の取り組み     ・安全な社会の形成	・事故について関連していることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 で全か社会づくりについて、安全に関わる原則や概念を基に整理したり、様々な事故や状害の事例から、安全に関する情報を整理し、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・交通安全について、自他や社会の課題を発見している。 ・交通安全について、自他や社会の課題を発見している。 ・交通安全について、最終を立てで説明している。 ・安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	0	0	0	5
・感染症 ・感染症の発生や流行について、 ・感染症の発生や流行の現状について。 ・音楽感染症や再興感染症の発生や流行の現状について。 ・感染症で予めっ定即はついて、 ・感染症を予助するために必要な社会および個人の取り組みについて。 ・性感染症・エイズの現状と今後の問題について。 ・性感染症・エイズの予防に必要な取り組みについて。	・現代における感染症の問題について ・感染症の予防 ・性感染症とエイズの予防について	・成別庭の発化や流行について、理解したことを言ったり 事いたりしている。 破別庭の原理、及び手助なから簡人の行動選択や社会の対策について、理解 したことを言ったり事いたりしている。 破別庭についての原則や概念をは、整理したり、個人及び社会生活と関連付け たりして、筋器を立てて説明している。 ・ 弦染底について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	0	0	0	5
(精神疾患・感染症の発生や流行について、理解したことを言ったり書いたりしている。 感染症の原因、及び予防のための個人の行動選択や社会の対策について、理解したことを言ったり書いたりしている。 感染症についての原則や残を差に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、紡造を立て説明している。 必要症について、課題の解決に向けた学習に自体的に取り組もうとしている。 ・心の健康社会の実現を 担当した取り組みの重要性について理解する。	・精神疾患の特徴について ・精神疾患への対応について	・精神疾患について、またその予防と回復に必要なことや理解したことを言った り割いたりしている。 ・精神疾患について、自他や社会の課題を発見している。 ・精神疾患について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由など を説明している。	0	0	0	4
定期考査			0	0		1
飲酒、喫煙、薬物乱用 ・飲酒、喫煙は生活習慣病などの要因になること。 ・薬物乱用は心身の健康や社会に深刻な影響を与えること。 ・個人や社会環境への対策が必要であること。 以上のことを理解している。	<ul><li>・ 喫煙と健康について</li><li>・ 飲酒と健康について</li><li>・ 薬物乱用と健康について</li></ul>	・飲酒、喫煙は生活習慣病などの要因になることを言ったり、書いたりしている。 ・薬物乱用は心身の健康や社会に深刻な影響を与えること理解し、表現できる。 ・個人や社会環境への対策が必要であること理解し、学習に主体的に取り組もうとしている。	0	0	0	7
健康課題 ・健康指標や疾病構造から日本の健康期極を理解する。 ・健康の考え方の変遷を理解する。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づく環境づくりの重要性を理解する。	・日本における健康課題の変遷 ・健康の考え方と成り立ち ・ヘルスプロモーションと健康に 関わる環境づくり ・健康に関する意思決定・行動選 択	・健康指標や疾病構造から日本の健康課題を 理解し、言ったり、書いたりしている。 ・健康の考え方の変遷を理解し、表現でき る。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づく環 境づくりの重要性を理解し、主体的に取り組 もうとしている。	0	0	0	5
生活習慣病 ・身体活動・運動と健康の関係について 理解する。 ・健康的な食生活の実践に必要な取り組 みを理解する。 ・適切な休養・睡眠の確保に必要な取り 組みを理解する。 ・がんの種類や発生要因を理解し、予防 や回復に必要な取り組みを理解する。	・生活習慣病の予防と回復 ・身体活動・運動と健康 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 ・がんの予防と回復	・身体活動・運動と健康の関係について理解し、 言ったり、書いたりしている。 ・健康的な食生活の実践に必要な取り組みや適切な 休養・睡眠の確保に必要な取り組みを理解し、文章 や発言で表現できる。 ・がんの種類や発生要因を理解し、予防や回復に必 要な取り組みを理解し、主体的に取り組めるように している。	0	0	0	5
定期考査			0	0	0	1
応急手当 ・応急手当の意義、手順や方法を身につける必要性を理解する。 ・救急医療体制の仕組みと適切な利用法を理解する。 ・心肺蘇生法をできるようにする。 ・心肺蘇生法をできるようにする。 理解し、できるようにする。 理解し、できるようにする。	<ul><li>・応急手当の意義と救急医療体制</li><li>・心肺蘇生法</li><li>・日常的な応急手当</li></ul>	・応急手当の意義、手順や方法を身につける必要性 を理解し、取り組んでいる。 ・救急医療体制の仕組みと適切な利用法を理解し、 判断できるしている。 ・心肺蘇生法を実勢できるようになる。 ・日常で起こる怪我の応急手当の方法を理解し、実 践できるようになる。	0	0	0	6 合計 39
	本 交通事報 ・様々な場面で起こる事故とその被害の実態について理解する ・ ・ 本の発生には人的要因と環境関因が関連していることを理解する。 ・ 予政の発生には人的要因と環境関因が関連していることを理解する。 ・ 交通事故には構像など性的責任が生じることを理解する。 ・ 交通中華なは推構など性的責任が生じることを理解する。 ・ 大変を仕込金でくるために必要な関別へ取り組みを理解する。 ・ すべての人たちの安全を確保するために必要な環境の整備について連解する。 ・ 必要な企験を受力くるために必要な関別へ取り組みを理解する。 ・ ・ が、要験症でショス関について、 ・ ・ 必要症を発生や適行について、 ・ 必要症を中の実限について。 ・ 必要症を中の実際について。 ・ ・ 必要症・エイズの果状と今後の課題について。 ・ 性感染症・エイズの予防に必要ななおよび関小ないついて。 ・ 性感染症・エイズの予防のための個人の行動選択や社会の対策について、現所したことを言ったり書い、 りしている。 ・ 必要症についての原則を概念を基に整理したり、個人及び社会を基に関係にの原因、及び予防のための個人の行動選択や社会の対策についての原理が概念を基にを望している。 ・ 必要症についての原理が概念を基にを望している。 日前した取り組みの重要性について理解する。 ・ が、との機能社会の実現を目的した。 との は 上 な り の 健康 や 社 会に 深刻 な 影響 在 5 る の 後 連 を 理解 し て い る 。 健康 康相 を で よ ろ こ と と ・ 以 上 の こ と を 理解 し て い る 。 体健康 個人 や 社 会環境 で の 対策 が 必 要 で の 考 2 世解 す る 。 ・ へ の な ま 丁 つ う 重 要性を 理解 す る 。 ・ 本 つ く 環境 で う の 重 要性を 理解 す る 。 ・ を 理解 す る 。 ・ で ま 一 で で ま こ を で き る と で き る よ う に す る か を 理解す る 。 ・ が んの を 理解す る 。 ・ が んの を 理解す す る の で ま う に す る か を 理解す る の ・ が と 理解す る の ・ で き る よ う に す る っ ・ で き る ま う に す る っ ・ で き る よ う に す る っ ・ か ら の 章 を な 取 り 組 み を 理解す る の ・ が の の 章 を な 取 り 組 み を 理解す る の ・ が の で き る ま う に す る っ ・ が ら 要 な 取 り 組 み を 理解す る の ・ で き る よ う に す る っ ・ で き る よ う に す る っ ・ か ら の 章 を で き る よ う に す る っ ・ か ら の 章 を で と る ら っ ら ら き き ら い ら き ら い ら き ら ら ら ら ら ら ら ら	本の理解になる事故との被害の実施について理解を持ちる。 ・海々を難認とはは対人の数り組みと交通機の整備がる。 ・交響事故がよには対人の数り組みと交通機の整備が必要で かって変事を放しまは対人の数り組みとを通機の整備が必要で かって変事を放しませると於めに必要な機能の関係を生態する。 ・必要を放しませると対しの数り組みとを通機の整備について ・変を性か多っておかに必要を機体するために必要な機関の整備について ・感が起の整生や機性について ・感が起の整生や機性について ・感が起いの生や機能についての機能について ・感が起についての服性を全を指い理したいとを言ったり事い としている。 と	************************************	************************************	************************************	####################################

成瀬高等学校 令和 7 年度 (第 2 学年用) 教科 保健体育 科目 2 学年体育

対象学年組: 第 2 学年 1 組~ 7 組 単位数: 2 単位

使用教科書: (新 高等 保健体育 【大修館書店】 )

教科 保健体育 の目標:

【知 識 及 び 技 能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 2学年体育 の目標:

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1	係かっくり運動・体育系練習(男女夫婦) 「相類及び技能・仲間とは、中間とは、中間とは、中間とは、中間とは、中間とは、中間とは、中間とは、中	・定期の・計画的に重整を継続することは、	知識・技能    運動を受とに行うには、関節への負荷がかかりすぎないようにすることや軽い運動かを全に行うには、関節への負荷がかかりすぎないようにすることや軽い運動から始めるなど、徐々に筋肉を進めてから行うことについて、言ったり書き出したりしている。   世男・判断・表現  (本力の程度や世別等の違いに配慮して、仲間とともに体つくり運動を楽しむための活動の方法や修正の社がを見付けている。   上体的に学売を発しまり組む整理    一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。	0	0	0	6
	は 陸上競技・体力測定例 英共修 「知識及び技術・ 「知識及び技術・ 「知識をのは 「知識を に 、	・陸上競技の各種目で用いられる技術の名称があり、それ ぞれの技術に、影験の身上につながる重要が参きのポイ ントがあると。 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配達 に、仲間とともに能上競技を楽しむための活動の方法や 修正の仕力を見付けること。 ・一人一人の違いに応じた 環題や挑戦を大切にしようとすること。	知識・技術! ・技術と関連された運動や練習を繰り返したり、維終して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】、体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とどもに陸上競技を楽したためが活動の方法や修正の仕方を見付けている。 【生体的に学習取り組むを鑑了。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑歌を大切にしようとしている。	0	0	0	8
- 学期	末体(鎮控) 「加瀬及び政能」  記録の向上で競争の楽しさや遊びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観視の方法などを理解するともに、効率的に様くことができるようにする。 「思考力、判断力、表現力等」  床法などの自己や州のモデオるともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 「学びに向かう人、周世等」  本派に日よ的に最り組むととした。一般などか得に受け止なるとかになるととができるようにする。  を大切にした。となるとないない。一般などを冷静に受け止なが、とないないない。  本派に日よ的に最り組むととした。一般などか得に受け止なるというとすることができるようにようによった。  本代切にしまうとすることができるようにする。	・水水の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれ の技術には、参加的に様々だかのがポイントがあること。 ・体力で社被の程度、性別等の違いに配慮して、仲間と もに水水を乗しむための活動の対応やその神証の仕方を見付けること。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦 を大切にしようとすること。	知識・接触 ・ 水水の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的 に体ぐためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 1思考・判断・表則 ・ 体力や経施の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに水泳を楽しむた の活動の方柱やその修正の仕りを見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	0	0	0	8
	ルバスケットボール (男) 出物数を対象しき个客びを味わい、技術の名称や行い方。体 力の高め方、運動製度の方法などを理解するとともに、作戦 に応じた技能で仲間と連携レグームを展開することができる ようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 を受けるというできるようにする。 はないました。 はないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまな	・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分を持分 繰り返したり、機能して行ったのすることで、結果として 体力を高めることができること。 ・体力や技能の程度、性別等の強いに配慮して、仲間と もに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付け ること。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切 にしようとすること。	「知識、技能」 ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部の練習を繰り返したり、維統 して行ったりすることで、前来として体と高めることができることについ て、高ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】、 体力や発症の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむた めの活動の方法や修正り組むを駆う。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑級及び修正などを大切にしようとしてい る。	0	0	0	10
2 学	「バドシードン (男女別) 「出職及びけ路」  卵散を動う楽しさり客びを味わい、技術の名称や行い方。体  功の高め方。運動展の方法とどを理解するとともに、作歌  に応じた技能で仲間と連携レゲームを展開することができる  1、思考力、判断方、表現力等  1、思考力、判断方、表現力等  1、といるなどでは、自己や仲間の考 はて運動の取り組み力を工夫するとともに、自己や仲間の考 としてを他者になる。現代等  1、現代を力をして、自己・中間の考 は対した。といるといるが表しまった。といるといるが表しまった。 はまたしまりまるとと、一般などしいつであ合いに数しまうともとしまうとすること。 とすること、一人一人の違いに応じたブレイなどを大切に とすること、正し、取り組みとなるとなった。 や機様と、足、に取けが収入されるとととなど や機様・女全を確保することができるようにする。	・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を 参り返したり、機能して行ったウナることで、結果として 体力を高めることができること。 ・体力や技能の程度、性別等の強いに配慮して、仲間と もに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付け ること。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切 にしようとすること。	「独立、技能」 ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、維被 して行ったりすることで、前来として体力を高めることができることについ て、高ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】、 ・体力や発症の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とどもに球技を楽しむた めの活動の方法や修正の組む態度」 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしてい る。	0	0	0	9
期	アンス(女子)     「知識及び技能)     「北京の大学)スの知識および技能を身につけ、グループでは未存のダジスの知識および技能を身につけ、グループでは、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、	<ul> <li>自らの参のこなしを削いて、実現する手法を理解する。</li> <li>基本的なグンスの動きや表現方法を理解する。</li> <li>生物を動きやすのこなしを削いて構成を考えて表現する。</li> <li>全体的の設計を置限し、仲間と協同して作品を作り上げることを影響付けさせる。</li> </ul>	出久篠郡・韓康殿祭 宇衛運動。グルブファーク 英表吟者は忠。評価規準の確認難りこみ 教えかい補助・類別指導・巡回	0	0	0	9

	・サッカー・(男友別)  「出頭展び状態」  「細胞及び状態」  「調散を他う楽しさ~客でを味わい、技術の名称や行い方。体  「調散を他う楽しさ~客でを味わい、技術の名称や行い方。体  いるにうた柱能で仲間と連携・レケームを規関することができる  「思考力、判断力、表現力等  以防がな少白もグライームの環境を発見し、全理的な解決に向  けて運動の取り組み方を工まするととは、自己や仲間の考  大たことを他者に伝えることができるようにする。  「学びに向かう力、人間世生。  は大きしまり、一般で表しました。  「学びに向かっカ、人間世にしまうとすること。作能などについての基合いに変貌しよう  はすること。一人人の違いになりたフレイなどを大切にし  ようとすること。 瓜いに助け合い教え合おうとすることなど  や、健康・安全を確保することができるようにする。	・ケームにの要な技術と関連させた福助運動や部分練習を 繰り返したり、連続して行ったウナることで、結果として 体力を高めることができるした。 ・体力や能能の程度、他別等の違いに配慮して、仲間とと に家技を乗しむための活動の方法や修正の仕方を見付け ること。 ・人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切 にようとすること。	1 お菓・食配1 ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、継続 ・ゲームに必要な技術と関連させて体力を高めることができることについ でおったり取ることで、結果として体力を高めることができることについ ではったり取る。 ・体力や技能の程列、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむた かの活動から社や他立の仕方を見付けている。 日主体がに学習に取り組む機関 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしてい る。	0	0	0	8
3 学期	り ソフトボール (男女別) 出頭後皮状態) 楽しさ~客びを味わい、技術の名称や行い方。体 力の高め方、運動態度の方法などを理解するとともに、作戦 に応じた技能で仲間と連携しケームを展開することができる ようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 を受けるというできるようにする。 「というからない。」 は、自己や中間の考り組み方を工夫するとともに、自己や中間の考 はないました。自己や中間の考 は、自己・中間の考 は、力を一ない。 は、フェアなブレイを大切に ようとすること。作戦などにい、フェアなブレイを大切に ようとすること。作戦などにいいての話合いは戦後しよう とすること。上、一人人の違いに応じたブレイなどを大切にし たっとなる。 ・使継・安全を確保することができるようにする。	・ゲームビを要な技術と関連させた補助運動や部分練習を 参り返したり、機能して行ったりすることで、結果として 体力を高めることができること。 ・体力や技能の程度、性別等の強いに配慮して、仲間ともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付け ること。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切 にしようとすること。	知識・接触  ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり、機能して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、含ったり書き出したのしている。  【思考・判断・表現] ・体力や発度の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の世力を見付けている。  【主体的に受ける場合の知知を見け、一人一人の違いに応じた機器や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。	0	0	0	8
	▶ 持久座 (番択&井智) 「知識及び技能」 ・技術と関連させた運動や練習を繰り返したり、継続して 行ったりするこで、結果として体力を高めることができる こと。 自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持して とること、 神野力、 表現 小号 「一般を完全なる機能すること」 ・ 世報・大学などのでは、 体調や環境に応じた適切な 維着力を終してい、 第0 没ること。 「学びに向から力、 人間性等」 ・ 健康・安全を確保すること。	・自己の体力や技能の程度に合ったベースを維持して走る と。。 ・・呼吸を楽にしたり、走りのリズムを作ったりする呼吸法 を取り入れて来ること。 ・・リズミカルに腕を振り、力みのないフォームで軽快に走 ること。	【知識・技能】 技術と関連させた運動や練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、 結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりし ている。 【思考・判断・表現】 健康や安全を機体するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について 援り返っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康・安全を確保している。	0	0	0	6
	り体育理論 【知識及び扶能】 体の動かし方や技能、体力の高め方を預解し、運動の技能 として客様したり、身体表現したりすること、スポーツに関 する科学的知識や文化的意義等の理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や中間の運動問題を解決する過程などを通して、生語に むたって、豊かなボーツライフを機できる資質や能力を がいまった。 「学びに向かう」、人間性男 公正、悠力、責任、参加に対する意欲及び健康・安全を確保 することで運動の楽しきや客で深く味わうことのできる態 度を身につけられるようにする。	- スポーツ男職についての基本的な定義や用語について - スポーツの発酵と成文について - スポーツな化の発酵と現代社会 - オリンピック・バラリンピックと国際社会 - スポーツで必済が乗とスポーツ産業 - スポーツに水られる高端さ - 持綾可能性からみたスポーツと環境	【知識・技能】 体の動かし方や技能、体力の高め方を理解し、運動の技能として発揮したり、身体表現したりすること、スポーツに関する科学的知識や文化的意義等の理解させる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の運動課題を解決する過程などを通して、生涯にわたって、豊かなスポーツライフを継続できる資質や能力を身につけさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】 公正、協力、責任、参画に対する意欲及び健康・安全を確保することで運動の楽しさや喜びを深く味わうことのできる態度を身につけさせる。	0	0	0	6 合計 78

成瀬高等学校 令和 7 年度 (第 2 学年用) 教科 保健体育 科目 2 学年保健

対象学年組: 第  $\phantom{0}$  2 学年  $\phantom{0}$  1  $\phantom{0}$  4  $\phantom{0}$  単位数:  $\phantom{0}$  1 単位

使用教科書: (新 高等 保健体育 【大修館書店】 )

教科 保健体育 の目標:

【知識 及 び 技 能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 2 学年保健 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
の総合的な理解をできるようにする。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	1 年間の授業内容の確認と学期ごとの単元内 容価値認 ・思春期における心身の発達や性的成熟につい て理解する。 ・思春期に起こりやすい健康課題について理解 する。 ・自今の行動への責任感や異性の理解と尊重の 必要性について理解する。 性行動の選択には性情報への適切な対処が必要 であることを理解する。	オリエンテーション 思春期と健康 性意識の変化と性行動の選択	授業態度 ワークシート(プリント課題)の取り組み	0	0	0	5
1 学期	1 年間の授業内容の確認と学期ごとの単元内容の確認     思春期における心身の発達や性的成熟について理解する。     思春期に起こりやすい健康課題について理解する。     自分の行動への責任感や異性の理解と尊重の必要性について理解する。     性行動の選択には性情報への適切な対処が必要であること を理解する。     結婚生活と健康との関係について理解する。	結婚生活と健康 妊娠・出産と健康 家族計画	授業態度 ワークシート(プリント課題)の取り組み	0	0	0	5
	<ul> <li>・加齢による心身の変化や、高齢期の健康課題について理解する。</li> <li>・若年期の生活習慣が中高年期の健康に影響することを理解する。</li> <li>・高齢社会における健康課題について理解する。</li> <li>・高齢者の暮らしや健康を支えるために必要な社会の取り組みについて理解する。</li> </ul>	加齢と健康 高齢社会に対応した取り組み	授業態度 ワークシート (プリント課題) の取り組み	0	0	0	5
	定期考査			0	0		1
	・食品の安全性が損なわれると健康被害が生じる可能性があ っ食品の安全性が損なわれると健康被害が生じる可能性があ ことを理解する。 ・食品の安全性を確保するよめの行政や生産・製造者の役割 について関析する。 ・食品による健康被害を防ぐために私たち消費者が果たす役 制について理解する。	食品の安全性と健康課題 食品の安全性を確保する取り組み	授業態度 ワークシート(プリント課題)の取り組み	0	0	0	6
2 学 期	・保練行效の役割について理解する。 ・健康の保持・増産に保険サービスの適切な活用が必要で あることを理解する。 ・医療保険の仕場かたのいて理解する。 ・医療サービスの適切な活用方法について理解する。 ・医薬品には承認制度や販売に関する規制が設けられている ことについて理解する。 ・医薬品は、使用方法に関するというに関係する。 ・医薬品は、使用方法に関するときない。	保健制度とその活用 医療制度とその活用 医薬品の制度とその活用	授業態度 ワークシート(プリント課題)の取り組み	0	0	0	5
	・大気汚染による健康への影響について理解する。 ・地球規模で起きている大気環境の問題について理解する。 水質汚薬による健康への影響について理解する。 ・土壌汚染による健康への影響について理解する。 ・土壌汚染による健康への影響について理解する。 ・産業疾薬物の患や新たな環境汚染の課題について理解する。 ・安全な木の確保のために必要な上下太道の整備の現状と課題について理解する。 ・安全な木の確保のために必要な上下太道の整備の現状と課題について理解する。 ・女生な木の確保のために必要な上下太道の整備の現状と課題について理解する。	大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康 健康被害を防ぐための環境対策 環境衛生に関わる活動	授業態度 ワークシート(プリント課題)の取り組み	0	0	0	5
	定期考査			0	0	0	1
3 学期	・日本や世界では健康課題に対応した保健活動や対策が行われていることを無難する。 ・国際機関や氏明機関などにより行われている様々な保健活動や対策について顕新する。 ・自他の健康保持・増進に健康を支える環境づくりが重要・自動など会える電影づくりへの積極的な参加が自他の健康に繋がることを理解する。	様々な保健活動や対策 誰もが健康に過ごせる社会に向け た環境づくり	授業態度 ワークシート(プリント課題)の取り組み	0	0	0	6 合計 39
	1						•

成瀬高等学校 令和 7 年度 (第 3 学年用) 教科 保健体育 科目 3学年体育

対象学年組: 第 3 学年 1 組 $\sim$  7 組 単位数: 3 単位

使用教科書: (新 高等 保健体育 【大修館書店】 )

教科 保健体育 の目標:

【知 識 及 び 技 能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について協調・協働して活動する。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断し、運営する。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む。

科目 3学年体育 の目標:

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	Ⅰ、体つくり運動・体育祭練習(男女共修) 【知識及び技能】 「知識及び技能」 「知識及び技能」 「記載及び技能」 「記載となった。 「記述」 「記述」 「記述」 「記述」 「記述」 「記述」 「記述」 「記述」	・定期的・計画的に運動を複雑することは、心身の健康、健康 や体力の保持物態につながる意義があること。 ・緊張したり発生を解いて成力したりする運動を行うことを通 して、気付いたり関わり合ったりすること。 ・体力の程を代別等の強いて配慮して、仲間とともに体つく り運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けること。 ・一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしよ うとすること。	【知識・技能】 運動を安全に行うには、関節への負荷がかかりすぎないようにすることや軽い 運動から始めるなど、徐々に筋肉を温めてから行うことについて、言ったり書き出 したりしている。 【思考・判断・表現】 体力の症民や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体つくり運動を楽しむため の活動の方法や修正の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む極度】 一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとしている。	0	0	0	10
1	6 陸上競技・作力測定(男女共修) 1 短線及び比較中の第ともや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高力、運動観察の方法とを理解するとともに、各種目幹有の技能を身に付けることができるようにする。 1 思考力、判明が、表現力等」動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り加入を工夫するとともに、自己の考えたことを書く伝えることができるようにする。 1 学びに向かり入り飛性等引、環境と関すといるともに、勝致などを冷静に受けませいでは、対しているというできるようにする。 2 学校に向かり入り飛性等引きを対している。 2 学校にかって、一支が関いていると、自己の責任を表した。 2 を表した。 2 となった。 2	・強上競技の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれ の技術には、記録の向上につながる重要を動きのポイントがあ ると。 体力や技能の程度、性別等の違いに記慮して、仲間 とともに陸上競技を楽しむための活動の方法や能正の仕方を見 付けること。 ・ 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切 にしようとすること。	【知識・技能】 ・技術と関連させた運動や練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、 結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりしてい る。 「思考・判断・表現】 ・体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに陰上競技を楽しむ ための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 【主体的に学習に即し組む施度) ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	0	0	0	14
- 学期		<ul> <li>水泳の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的に泳ぐためのポイントがあること。 体内や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに 水泳を楽しむための活動の方法やその修正の仕方を見付けること。 ・人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしよ うとすること。</li> </ul>	【知識・技能】 ・水冰の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的に 旅ぐためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考・判断・表現】、 体力で技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに水泳を楽しむため 「活動の方法やその修正の仕方を見付けている。 【主体的に学習に改り組む施度】 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	0	0	0	14
	□雑目別科目(選択) 【知識及り状能】 自ら種目を選択し、技術や知識を高める。 自ら種目を選択し、技術や知識を高める。 ・生語を通して運動やスポーツに継続して取り組む重要性を理 解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自ら選択した種目について考察し、技術や技能を高めるため の計画を立てる。 ・仲間と協調・協働し、お互いに技術や技能を深め合い運動や スポーツを楽しむ。 ・様々な課題を記するための立業・計画を立てられるように する。 「学びに向かう力、人間性等】・ ・健康や安全に留意した行動や活動を行うことが出来る様にす  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・自発的に運動やスポーツに取り組むように支援する。 ・健康や安全に配慮した活動が行える様に助言を行う。 ・個人だけの活動にならない様に協働・協調を意識的に活動に 取り組めるように指導する。 ・課題の明確化や解決策の助言及び支援を適宜行い、生徒の活 動をサポートしていく。	【知識・技能】 ・各種目別に技術的な実技テストを行い、技能や習熟度の達成度を総合的に判断し、評価の基準とする。 【思考・判断・表現】・ ・学習ノートを元に自他の課題にどのように取り組み、実技との関連性や、その連成度や客族によって評価する。 「生体的に学習に取り組む態度」 ・積極的に課題に取り組む姿勢を実技及び学習ノートの達成度をもって評価する。 ・仲間との協調・協働性をもって取り組んでいるか判断する。 ・授業態度や取り組み姿勢をもって判断する。	0	0	0	30
	本族(選択) 「知識及り技能」 記録の向上や戦争の楽しさや高びを味わい、技術の名称や行い 方、体力の高か、運動観視の方法などを理解するとともに、 効等的に除くことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等〕 実践の第一 、表現力等〕 に関考力、対策力等〕 に関考力、対策力等 に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人別性等〕 大旅に自立的にあり、人別性等〕 大旅に自立的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること。 上へ人の強いたびとな歴や後帳を大切にしようとすること。 は一の強いたびとな歴や後継を大切にしようとすることなどや、木林の事故助止に関する心得を 遵守するなど健康・安全を確保することができるようにする。	・本族の各種はで用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、海準的に終ぐためのボイントがあること。 体には、海準的に終ぐためのボイントがあること。 ・体力や技能の程度、性別等の違いに起慮して、仲間ともは、 水泳を楽しむための活動の方法やその修正の仕方を見付けること。 一人一人の強いに応じた課題や挑戦を大切にしよ うとすること。	知識・技能  - 木林の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、効率的に 徐くためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。   田舎・戦師・共列 - 内子や荘能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに木林を楽しむため の活動の方法やその修正の仕方を見付けている。   土体的に学習に取り組む施設  - 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。	0	0	0	14
2 学期		<ul> <li>自発的に運動やスポーツに取り組むように支援する。</li> <li>健康や安全に配慮した活動が行える様に助言を行う。</li> <li>個人だけの活動にならない様に協働・協調を意識的に活動に取り組めるように指導する。</li> <li>課題の明確化や解決策の助言及び支援を適宜行い、生徒の活動をサポートしていく。</li> </ul>	【知識・技能】 ・各種目別に技術的な実技テストを行い、技能や習熟度の達成度を総合的に判断し、評価の基準とする。 【思考・判断・表現】・ ・学習ノートを元に自他の課題にどのように取り組み、実技との関連性や、その 施改度や発旗度によって評価する。 【生称に学習に取り銀化を脱 ・積極的に課題に取り銀化を脱 ・作間との協調・協働性をもって取り組んでいるか判断する。 ・校照との協調・協働性をもって取り組んでいるか判断する。 ・技楽態度や取り組み姿勢をもって判断する。	0	0	0	15

	日体つくり運動(縄族び) 「知識及びは注記)と能け方を練習し、習熟度を高める。 ・自らの対接に応じた地で工動やマルイーツに取り組む重要性を理解する。 「思考力、判断力、表現力等】・自らの悪態を分析し、問題点を宏麗する方法を模索する。 ・仲間と協調・協輸し、お互いに技術や技能を深め合い運動や スポーツを乗し、 「学びに向かう力、人間性等】・ 健康や安全に留意した行動や活動を行うことが出来る傑にする。 ・仲間と北に高め合い、積極的に生態スポーツに取り組む姿勢 を顧成する。	<ul> <li>・様々な跳び方を実践し、運動や身体を動かす楽しさを理解する。</li> <li>・身近な運動を通して、生産スポーツの必要性を実践しながら学ぶ。</li> <li>・徐々に難易度が挙がる課題に挑み、積極的に習熟度を高めていく姿勢を持った。</li> <li>・仲間と楽しみながら運動に親しむ習慣を養う。</li> </ul>	・複数人で辨鑑する眺び方を用い、協調・協働性、その達成度等によって評価する。 「主体的に学習に取り組む態度」 ・積極的に課題に取り組む姿勢を実技及び達成度カードの結果をもって評価する。 ・仲間との協調・協働性をもって取り組んでいるか判断する。 ・授業態度や取り組み姿勢をもって判断する。	0	0	0	12
3 学 期	り 体育理論 【知識及び比能】 体の動かし方や技能、体力の高め方を理解し、運動の技能と して発揮したり、身体表現したりすること、スポーツに関する 科学的知識や文化的童差等の理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の運動課題を解決する過程などを通して、生涯にわたって、豊かなスポーツライフを継続できる資質や能力を身につけるおようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 公正、億力、責任、参照に対する意改及び健康・安全を確保することで運動の楽しまや裏びを深く味わうことのできる態度を身につけられるようにする。	・スポーツ増輸についての基本的な定義や用語について ・スポーツの発酵と成立について ・スポーツを使の発展と現代社会 ・オリンピッ・バラリンピックと国際社会 ・スポーツの経済効果とスポーツ産業 ・スポーツに実められる高窓 ・持続可能性からみたスポーツと環境	【知識・技能】 体の動かし方や技能、体力の高め方を理解し、運動の技能として発揮したり、身体表現したりすること、スポーツに関する科学的知識や文化的意義等の理解させる。 【思考・判断・表現】 自己や仲間の動類観を解決する過程などを通して、生態にわたって、豊かなス ポーツライフを継続できる資質で能力を身につけさせる。 【主体的に学習に取り組む施足」 公正、協力、責任、参順に対する意欲及び聴味・安全を確保することで運動の楽 しさや暮びを深く味わうことのできる態度を身につけさせる。	0	0	0	8 合計 117

成瀬高等学校 令和 7 年度 (第 3 学年用) 教科 R 保健体育 科目 R スポーツ R

対象学年組: 第 3 学年 1 組 2 単位数: 2 単位

使用教科書: (新高等保健体育 【大修館書店】 )

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 スポーツⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	球技における自他や社会の課題を発見し、思考し 判断するとともに、他者に伝える力を養う。	球技の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	「ドミントン (男女共称) 出職及女性感 開放を優)楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高 が、運輸販力が注などを理解することができるようにする。 担等力、明治が大変力が開発としたができるようにする。 担等力、明治が大変力が開発と見し、合理的な様に向けて運 前の取り組み方を工夫するともに、自己や仲間の考えたことを他 君に伝えることができるようにです。 「学びに向かう力、起発し、フェアなプレイを大切にしよう とすること、作戦などについての話合いに質能しようとすること。 レー人の心事になじたナレイなどを大切にしようとすること。 レー人のかまなにないたアレイなどを大切にしようとすること。 レー人のかまなにないたアレイなどを大切にしようとすること。 いに助け合い教会合おうとすることなどや、健康・安全を確保する ことができるようにする。	<ul><li>を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けること。</li><li>一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしよう</li></ul>	【知識・技能】 ・ゲームに必要な技術と関連させた種助運動や部の練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、繊維として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現】 ・サンプ大能が受ける。 ・サンプ大能が受ける。 ・サンプ大能が受ける。 ・・大の連いに応じた対して、 ・・大の連いに応じた関連や義敬及び修正などを大切にしようとしている。	0	0	0	12
1 学期	で仲間と連携しケームを展開することができるようにする。 [思考力、判断力、表現力等] 攻防などの自己やケームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運 動の取り組みを工夫するともに、自己や仲間の考えたことを他 者と伝えることができるようにする。 [挙形に向かう力、 周伸を答	<ul><li>体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技 を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けること。</li><li>一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとすること。</li></ul>	「知識・技能】 ・ゲームに必要な技術と関連させた植物運動や部の練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現 【思考・判断・表現 【思考・提所・表現 上本的小学者にかしたを見付けている。 上本的小学者にかしたを見付けている。 上本的小学者にかしたを見付けている。 ・一人一人の違いにかした単極や発験及び修正などを大切にしようとしている。	0	0	0	12
	バスケットボール (男女共称) 打破機 女性接触 ・ 一般 ・ 一 一 ・ 一般 ・ 一般 ・ 一般 ・ 一般 ・ 一般 ・ 一般 ・ 一般 ・ 一般 ・ 一 一 ・ 一	を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けること。 ・一人一人の違いに応じた課題や排載及び修正などを大切にしよう	「知識」は設計 ・ゲームに必要な技術と関連させた権助運動や部の練習を繰り返したり、継続して行っ たりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出 したりしている。 「思考・判断・表現 「表別・大阪の企業、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動 の方法や様正の仕方を見付けている。 「主持的に学習に収録して報じ、 ・一人一人の違いに応じた課題や発験及び修正などを大切にしようとしている。	0	0	0	12
2	で仲間と連携レゲームを展開することができるようにする。 担等力、判断力、表現力等 及前などの自己やゲームの課題を発見し、合理的な解決に向けて連 動の数り組み入せてよするとともに、自己や仲間の考えたことを他 者に伝えることができるようにする。 実践には一般である。 は、は、ないでは、は、フェアなブレイを大切にしよう とすること、作戦などについての懸合いに質素しようとすること、 レー人の必率になじたブレイなどを大切にしようとすること、 に、 に、助け合い教会合おうとすることなどや、健康・安全を確保する ことができるようにする。	・ゲールに必要な技術と関連させた機関連動や部分検費を繰り返し、 の、機能して行ったりすることで、結果として体力を高めること ができること。 ・体力や技能の程度、性別等の連いに配慮して、仲間とともに縁枝 を楽したかめ店動の方法や修正の仕方を見付けること。 ・人一人の違いに応じた機趣や挑戦及び修正などを大切にしよう とすること。	「知道、北後記」 ・ゲームに必要な技術と関連させた植物運動や部の練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりしている。 【思考・判断・表現 ・佐介で技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに疎技を楽しむための活動の方法や様正の仕方を見付けている。 【主時的に学習に対しませません。 ・一人一人の違いに応じた課題や発験及び修正などを大切にしようとしている。	0	0	0	12
学期	【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高	<ul> <li>体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けること。</li> <li>一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしよう</li> </ul>	【知識・技能】 ・ゲームに必要な技術と間違させた補助運動や部分練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、書ったり書き出たりしている。 【思参・判断・表現】 ・サクト状態の程度、性別がつ違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動 ・正体的で発生化り組まします。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0	0	0	12
3 学	で特別と連携レゲームを機関することができるようにする。 担等力、判断力、表現力等 以助などの自己ペチームの機関を発見し、合理的な解決に向けて運 動物数を組みが全工大するとともに、自己や特別の考えたことを他 (1年以下側かう力、人間を当 理状に自かが、力、人間を当 実践に自主的に変り組むとともに、フェアなブレイを大切にしよう とすること、作戦などについての話合いに質数しようとすること、 レー人の心事になじたアレイなどを火切にしようとすること、 いに助け合い数な合おうとすることなどや、健康・安全を機像する ことができるようにする。	たり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができること。 ができること。 ・体力で技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技 を楽したための活動の方法や輩にの仕がを見付けること。 ・一人一人の違いに応じた課題や推奨及び修正などを大切にしよう とすること。	・ゲームに企業な技術と開業とせた場別運動や高分等習と構り返したり、組載して行う。 たりすることが、最終として保力を高めることができることについて、言ったり書き出 したりしている。 またり、 は力や性かの形成、性別等の違いに配慮して、仲間とともに球技を楽しむための活動 の方法や様正の仕方を見付けている。 「生命的に学習に受り組工機関」 ・一人一人の違いに応じた課題や主義教及び移正などを大切にしようとしている。	0	0	0	12
期	ト育理論 「知識及び技能」、体力の高め方を理解し、運動の技能として 体の動かし方で技能。体力ものこと、スポーツに関する科学的加 理解したり、身体表現したりすること、スポーツに関する科学的加 (型等力、判断が)、表現人力を (型等力、判断が)、表現人力を (工学時の)、場合の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人	<ul><li>スポーツの経済効果とスポーツ産業</li><li>スポーツに求められる高潔さ</li></ul>	【知識・技能】 係の動かし方や技能、体力の高め方を理解し、運動の技能として 発揮したり、身体表現したりすること、スポーツに関する科学的 知識や文化的意義等の理解させる。 【思考・判断・表現】 自己や中間の運動経免解決する過程などを通して、生涯にわ たって、豊かなスポーツライフを継続できる質賞や能力を身につ けさせる。 【主体的に学習に取り組む態度】 公正、協力、責任、参順に対する意欲及び健康・安全を確保する ことで運動の衆、しや喜びを深く味わうことのできる態度を身に つけさせる。	0	0	0	6 合計 78